

ソフトケア株式会社

福岡県福津市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

世界に類を見ない血流画像化システムを武器に、大学発ベンチャー企業として、世界の医療向上に貢献

- 血流画像化技術を基に装置を開発・製品化、健康寿命の延伸に寄与
- 困難を乗り越え米国 FDA 認可を取得し、福岡から米国そして世界の市場に挑戦
- 小規模企業ながら、強力なリーダーシップで、海外展開や研究開発を展開

企業基本情報

所在地	福岡県福津市八並 243-5
電話/FAX	0940-36-9693/0940-36-9694
URL	http://www.softcare-ltd.co.jp/
代表者	代表取締役 安藤 静子
設立	1995年
資本金	300万円
従業員数	8人



会社概要

1995年に九州工業大学で研究されてきた血流画像化技術を基に、新しい医療診断装置を開発し、製品化することを目的に大学発ベンチャー企業として設立。この血流画像化技術は、生体によるレーザー散乱光（スペックル）の画像解析をベースに構築され、世界に類を見ない新しい血流画像を動画で提供することが可能。今日まで皮膚用と眼科用の血流画像化システムを製品化し、国内医療機関に提供。2016年には米国 FDA 承認を取得し、米国を初めとした積極的海外展開を実施中。

Softcare Co., Ltd.

Laser Speckle Flowgraphy System Products

会社ロゴ

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ 血流画像化装置の製品化を実現、健康寿命の延伸に寄与

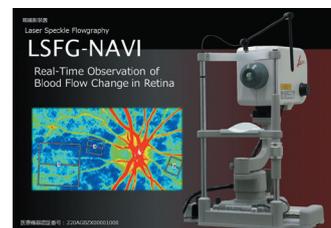
九州工業大学藤居研究室で数十年に渡って研究されてきた血流画像化技術（レーザースペックルフローグラフィー：LSFG）を基に、大学発ベンチャー企業として、血流画像化装置を開発・製品化。眼底血流画像化装置（LSFG-NAVI）は、30以上の医療施設に導入されている。また、皮膚血流画像化装置（LSFG-PFI）は、糖尿病や動脈硬化による下肢虚血症の診断や治療効果の確認に利用され始めている。LSFG技術を通じて視力や歩行能力の維持など健康寿命の延伸に寄与している。



皮膚血流画像化装置 LSFG-ANW

▶▶▶ 困難を乗り越え米国 FDA 認可を取得、世界の市場に挑戦

眼撮影装置 LSFG-NAVI は、非侵襲的に繰り返し安全に眼底血流の二次元マップをカラー動画で表示できる世界に類を見ない純国産の製品。2008年1月に国内医療機器認証を取得して上市后、世界に向け多くの良質な論文が公開され、専門領域に知れ渡る装置に成長。海外、特に米国から多くの引き合いが寄せられるようになり、米国への上市を目指し、2015年11月同製品の米国 FDA 申請に挑戦。数多くの困難を乗り越え、2016年5月に米国 FDA 認可を取得し、米国市場に参入。



LSFG 技術を用いた眼底血流画像化システム

▶▶▶ 強力なリーダーシップで海外展開や研究開発を展開

人々の健康増進を維持・発展させるため、医学の進歩に寄与したいという志を柱とし、他社が参入しづらい分野において、限られた人的資源を集中させ、人の繋がりで市場を開拓し事業を展開している。これまでの同社の取組が評価され、以下のような賞を受章している。

- ・2014年6月11日「第1回ヘルスケア産業づくり貢献大賞九州経済産業局長賞」（九州ヘルスケア産業推進協議会）受賞
- ・2017年9月8日「第42回井上春成賞」（井上春成賞選考委員会）受賞



「第42回井上春成賞」を受賞